

第2次京田辺市男女共同参画計画（改訂版） 平成28年度年次評価

第2次京田辺市男女共同参画計画（改訂版）においては、男女共同参画社会を実現するための基本目標を3つ掲げ、各基本目標を達成するための施策として、143の事業（再掲事業4事業を含む。以下、同じ。）を計画的に進めることとしています。

京田辺市男女共同参画審議会では、各事業の実施状況及び評価結果から、本計画の平成28年度の年次評価を行います。

第1 事業実施状況

実施状況	事業数	構成比
(1) 実施	136	95.1%
(2) 事業統合	1	0.7%
(3) 未実施	6	4.2%
(4) 廃止	0	0.0%
合計	143	100.0%

計画に掲載した143事業のうち、平成28年度に実施した事業は136事業で、構成比は95.1%でした。

未実施であった6事業のうち4事業は、平成32年度までに1回実施する計画の事業であり、1事業については平成28年度には計画どおり実施できませんでしたが、平成29年度からは実施できる見込みとなっています。残る1事業については、事業の具体的な内容を見直し、今後実施していく予定です。

計画に掲載した全事業について、平成28年度に予定した事業は、ほぼ計画どおりに実施できたと言えます。

第2 事業評価結果の概要

平成28年度に実施した事業（136事業）を評価の対象として、各事業の担当課が「実績評価」と「配慮度評価」の二つの視点で、それぞれについて評価を行いました。

【実績評価】結果

評価	事業数	構成比
A 目標水準を上回る	15	11.0%
B 概ね目標水準どおり	111	81.6%
C 目標水準を下回る	10	7.4%
合計	136	100.0%

実績評価Aの事業は15事業で、このうち実績が目標数値を上回ったものは7事業、数値は上回っていないが実施内容などにより目標水準を上回るとしたものが8事業

ありました。

実績評価Bの事業は111事業で、事業実績の面からも、大多数の事業が計画どおりに事業を進めることができたと言えます。

実績評価Cの事業は10事業で、その多くは、参加者数や申請件数などの実績が目標数値に届かなかったものです。これら事業については、各担当課で原因を分析した上でPRを強化するなど、改善策を講じていく必要があります。

【配慮度評価】結果

評 価	事業数	構成比
A チェック (○) の数5～6個	102	75.0%
B チェック (○) の数3～4個	34	25.0%
C チェック (○) の数2個以下	0	0.0%
合 計	136	100.0%

配慮度評価Aの事業は102事業で、実施事業の75%を占めており、大半の事業で概ね男女共同参画の視点での配慮がされていると言えます。

配慮度評価Cの事業はありませんでしたが、配慮度評価Bの事業が34事業あり、計画に掲載しているすべての事業において、男女共同参画の視点での配慮をしていくよう各担当課への理解を求めていく必要があります。

(参考)【配慮度評価】チェック項目別結果

チェック項目	○の 事業数	○の 事業割合
1 固定的な性別役割分担にとらわれない事業内容になっているか	132	97.1%
2 事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が施策に盛り込まれているか	114	83.8%
3 事業実施にあたり、男女双方にとって参加・利用しやすいよう配慮がされているか	130	95.6%
4 男女共同参画の視点に配慮した表現で広報・情報提供を行ったか	122	89.7%
5 計画に掲げる基本目標の実現に貢献したか	119	87.5%
6 事業分野における男女共同参画の促進に貢献したか	100	73.5%

全体としては、平成28年度に実施すべき事業のほとんどが実施できており、その多くは目標どおりの実績を上げています。今後も、計画の最終年度(平成32年度)の基本目標の達成に向けて、継続して各施策の取組を進めていくことが求められます。

また、平成28年度から、男女共同参画の視点での施策の実効性をさらに高めるため、事業評価に「配慮度評価」の視点を取り入れました。今後は、事業の担当課へ配慮項目の周知を図り、男女共同参画の推進に直接的に関わる事業以外でも男女共同参画へ向けた取組が広がるよう、市全体で推進していく必要があります。